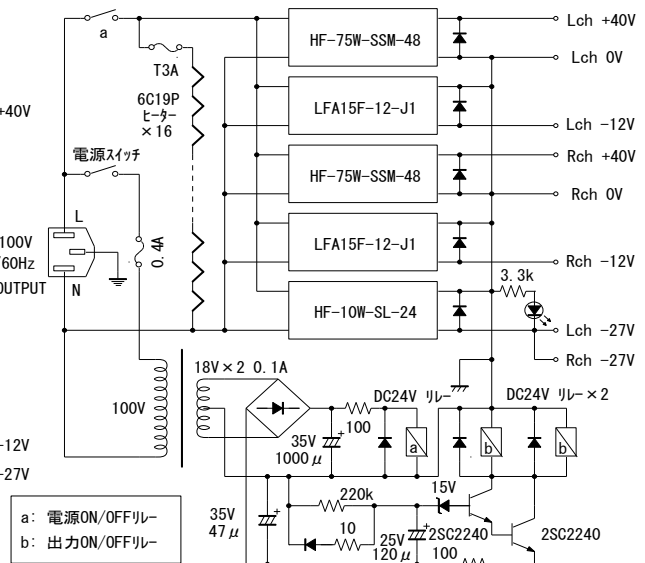
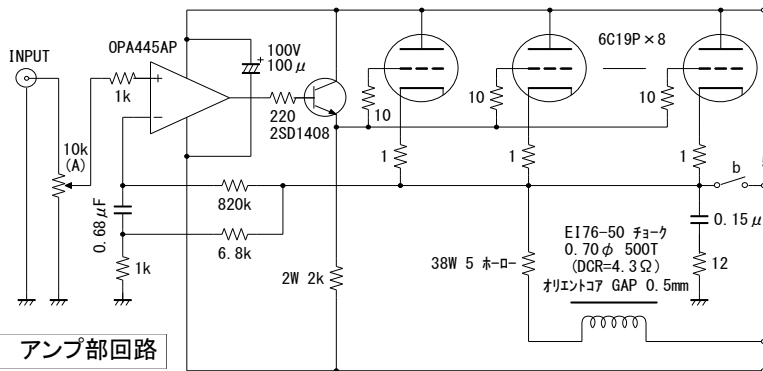


# 6C19P 8パラシングルOTL DCアンプ

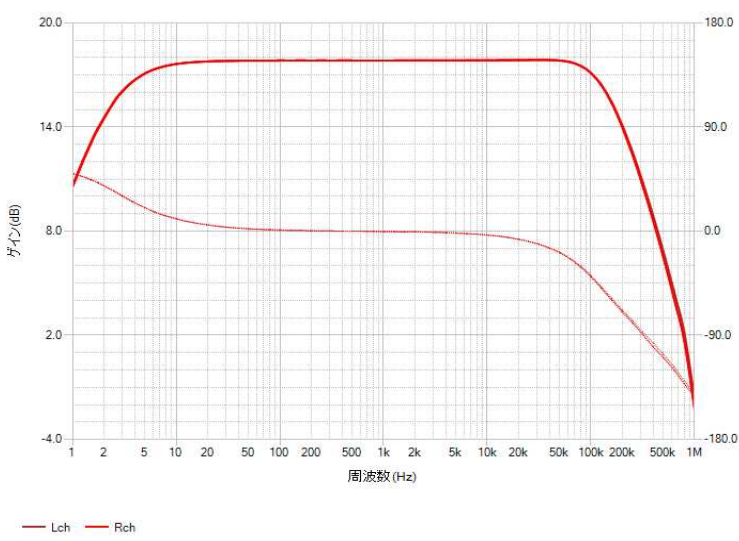
ARITO@伊吹南麓



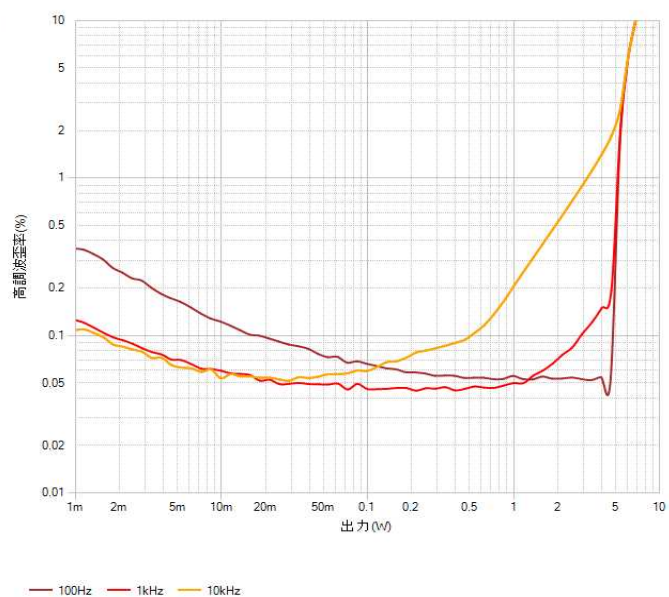
本機は以前に製作した池田式6C19PシングルOTLアンプ (<http://www.za.ztv.ne.jp/kygbncjy/tubeamp/6C19SINGLE/6C19PsingleOTL.pdf>)にDCアンプ化の改造を施したものです。前作は+48VのSW電源を+53Vに調整して、+15V辺りを信号の基準点にしていたため、入出力はコンデンサでDCカットしなければならなかったのですが、本機では+53Vを+40Vに調整して12VのSW電源を追加し、+53Vを+40Vと-12Vに分け、信号の基準点をグラウンドに変更してDCアンプ化を図りました。12Vではなく、15~20VくらいのSW電源があればもっと最大出力を増やせるのですが一般的ではないのが残念です。出力にDCカットのコンデンサが無くなったため、本機は電源投入後、球が温まるまでの時間は出力に直流が現れますので、出力のリレー制御が必須となります。加えてSW電源の立下り時間がバラバラのため、電源オフ時にショックノイズが発生しますので、電源オン時は球が温まってから出力をオンし、電源オフ時は出力をオフしてから電源を切る制御をしています。



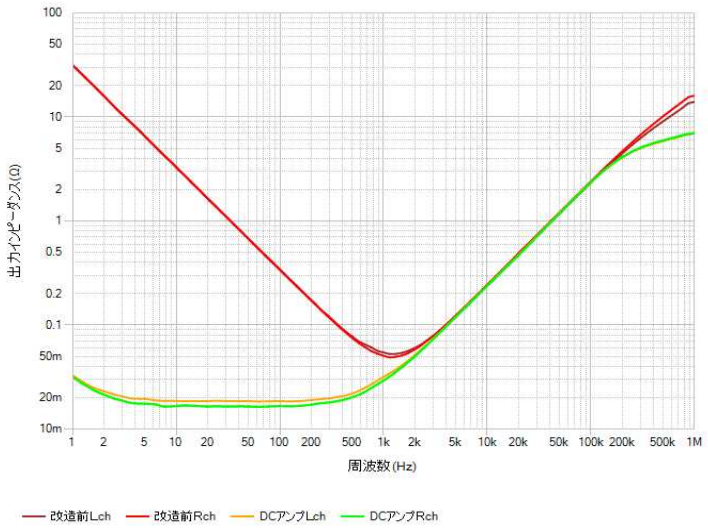
6C19PシングルOTL DCアンプ 周波数特性特性(1V出力、8Ω負荷)



6C19PシングルOTL DCアンプ 全高調波歪率特性(Lch、8Ω負荷)



6C19PシングルOTL DCアンプ 出力インピーダンス特性比較(6dBV、注入法)



ダンピングファクター (注入法、1kHz、2V、8Ω)

Lch	251.6
Rch	273.0

2018. 12. 1  
前川 有人(滋賀県米原市)